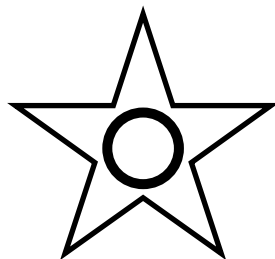


釧路市の概要

令和6年度
(2024年度)



釧路市議会事務局

目 次

(釧路市の概要)

1	釧路市の概要	1
2	合併（平成17年10月11日、新設合併）前の旧3市町	2
3	市勢の概要	
	（1）市制施行	3
	（2）人口及び世帯数	3
	（3）面積	3
	（4）産業別人口及び割合	3
	（5）商業	3
	（6）工業	3
	（7）農業	4
	（8）水産	4
	（9）その他	4～5
4	令和6年度主要施策	6～12
5	財政状況	
	（1）総括表	13
	（2）一般会計当初予算（歳入）	14
	（3）一般会計当初予算（歳出）	15
	（4）一般会計当初予算歳入財源別内訳	16
	（5）一般会計当初予算歳出性質別経費	17

(釧路市議会の概要)

6	議会	
	（1）議員	18
	（2）議会の構成	18
	（3）委員会	19
	（4）会派別議員数及び議運委員数	19
	（5）活動状況	20
	（6）議事の方法	20～21
	（7）予算関係	21～22
	（8）行政視察	22
	（9）事務局刊行物	22
	（10）議会事務局	22

1 釧路市の概要

平成 17 年 10 月 11 日に釧路市、阿寒町、音別町が合併して、新生「釧路市」が誕生した。

人口は、155,907 人（令和 6 年 4 月末現在の住民基本台帳）で道内では 6 番目に多く、約 1,363 km²の面積は道内で 3 番目に広い。

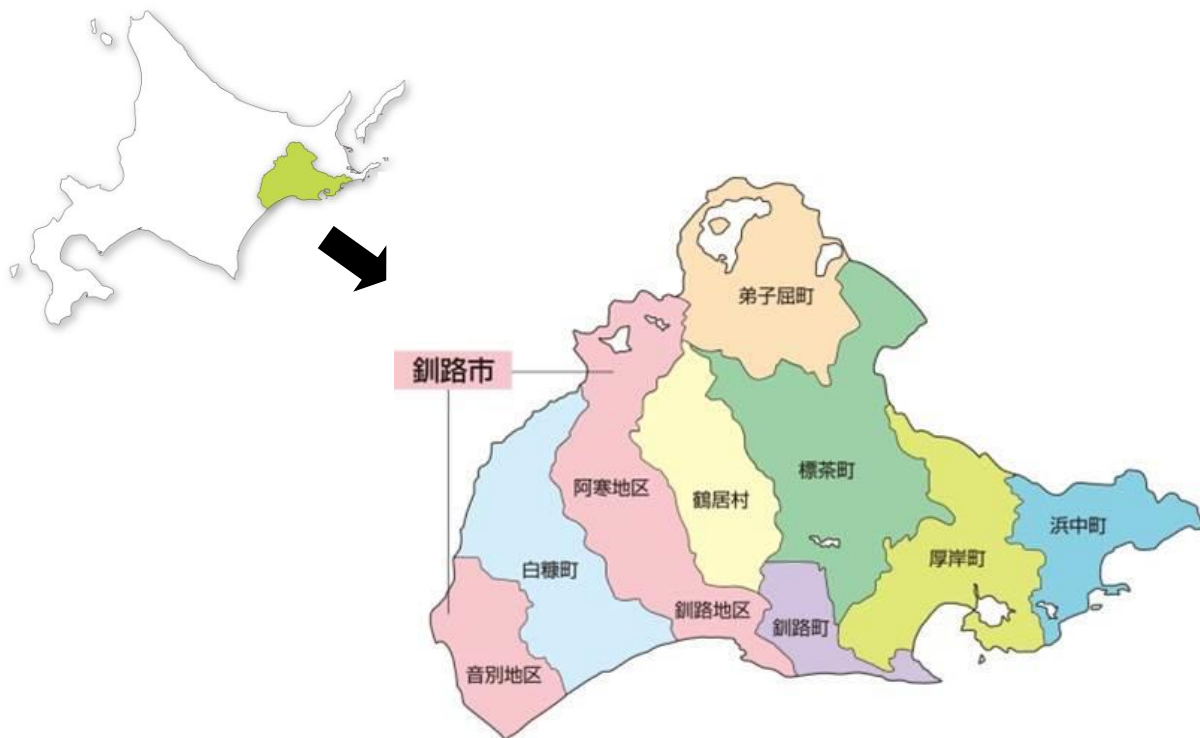
当市は北海道の東部に位置し、南は太平洋の海原に面し、北は日本百名山に指定されている阿寒岳に至り、阿寒摩周国立公園と釧路湿原国立公園の二つの国立公園を擁する自然豊かな地域である。気候は、沿岸部では一年を通して冷涼で、7月から9月の最高気温の平均が約 24 度であることから、夏には長期滞在地として選ばれている。また、主に6月から8月にかけて霧が発生することもあるが、秋から冬にかけて晴天の日が多く、年間の日照時間は札幌よりも多い。（令和5年、気象庁データ）

当市の経済は、農業、林業、水産業の第一次産業とそれに関連する食品加工業、製紙、石炭鉱業そして観光業を柱として発展し、物流を支える「港」「空港」「鉄道」「道路」が整備されてきた。そして「高速道路網」が釧路に延伸されたことで、物流、観光の伸展がもたらす波及効果に期待が寄せられている。

釧路市の行政においては現在、「都市経営」の視点による新たなまちづくりの指針として「釧路市まちづくり基本構想」を策定し、「経済活性化」を主軸に、地域経済を担う主役となる「人材育成」と経済活動を展開する舞台となる「都市機能向上」を重点戦略と定め、目指すべきまちづくりを実現するための取組みを進めている。

★ 位置

- ・北緯 42 度 58 分 10 秒
- ・東經 144 度 22 分 24 秒
- ・面積 1,363.26 km²



2 合併（平成 17 年 10 月 11 日、新設合併）前の旧 3 市町

釧路市

明治 13 年釧路戸長役場が置かれる。明治 33 年に北海道 1 級町村制が施行され釧路町が誕生、大正 9 年には北海道区制が施行され釧路区となり、この時釧路村を分村。大正 11 年に市制が施行され、釧路市が誕生。昭和 24 年に鳥取町と白糠村の一部を編入合併。

市名の由来・・・アイヌ語による以下の諸説があるが定かではない。「クッチャロ」（のど）、「クシベツ」「クシナイ」（通り抜けることのできる川）、「クシュル」（通路）、「クスリ」（薬・温泉）

阿寒町

明治 20 年阿寒郡戸長役場を設置。大正 12 年に 2 級町村制が施行され、舌辛村が誕生。昭和 12 年には鶴居村が分村し、村名を阿寒村に改称。昭和 15 年に 1 級町村制が施行され、昭和 32 年に町制を施行。

町名の由来・・・アイヌ語で「不変・不動」という意味の単語から

音別町

大正 4 年に尺別村戸長役場を設置して、白糠村から分離独立。大正 8 年には 2 級町村制が施行され尺別村となり、大正 11 年、音別村に改称。昭和 34 年に町制を施行。

町名の由来・・・アイヌ語の「オムベツ」（川口がふさがる）から

《 参 考 》

- ☆ 釧路市章の由来 ～ 大正 9 年（1920 年）に制定したものを、新市でも使用することとした。
 外側の星は北極星を、内側の円はクシロを意味する釧（腕輪）を表し、北海道を象徴する北極星に囲まれ、釧路市が栄えることを祈ってつくられた。
- ☆ 「クシロ」の語源 ～ アイヌ語の「クシュル」（通路、越路）又は「クスリ」（温泉）等の説がある。
 明治 2 年（1869）太政官布告により「釧路」の字を当て、命名した。

3 市勢の概要

(1) 市制施行 平成17年(2005年)10月11日
(釧路市、阿寒町、音別町による新設合併)

(2) 人口及び世帯数

区 分	国勢調査(令和2年10月1日)	住民登録(令和6年4月末)
総 数	165,077 人	155,907 人
男	77,506 人	73,270 人
女	87,571 人	82,637 人
世 帯 数	80,349 世帯	91,910 世帯

(3) 面積 1,363.26km²

(4) 産業別人口及び割合(令和2年国勢調査)

区 分	人 数	割 合
第1次産業	1,511 人	2.2 %
第2次産業	12,561 人	18.2 %
第3次産業	53,046 人	76.7 %
分 類 不 能	2,080 人	3.0 %
総 数	69,198 人	100.0 %

(5) 商業(令和3年経済センサスー活動調査)※飲食店を除く

区 分	事 業 所 数	従 業 者 数	年間商品販売額
令和2年	1,558	12,320人	5,037億円

(6) 工業

工業出荷額(2021年工業統計調査結果)

区 分	事 業 所 数	従 業 員 数	製造品出荷額等
令和2年	175	4,658人	2,346億円

(7) 農業

ア 農業産出額

区 分	総 額
令和4年	107.2億円

(8) 水産

区 分	漁獲量	漁獲取扱額
令和5年	189千t	143億円

(9) その他（令和6年3月末現在）

ア 市営住宅管理戸数 5,947戸（政策空家含む）
 入居戸数 3,986世帯
 入居率 67.0%

イ 水道給水状況 一日配水能力 69,886m³
 （令和4年度） 一日平均配水量 56,308m³

ウ 下水道普及状況 計画処理面積 4,852ha
 処理能力 98,860m³/日
 人口普及率 98.6%
 水洗化率 95.8%

エ 市道舗装状況 市道延長 1,264,364m
 舗装延長 1,032,288m
 舗装率 81.6%

オ 老人福祉センター等 19館

カ 児童館・児童センター 21館

キ 市立保育園・市立幼稚園・市立認定こども園 7園
 （令和6年4月1日現在）

ク 市立小学校 〃 25校

ケ 市立中学校 〃 14校

コ 市立義務教育学校 〃 1校

サ 市立高等学校 〃 1校

※

私立中学校	1校	国立義務教育学校	1校	道立高校	7校	私立高校	1校
国立高専	1校	国立大学	1校	公立大学	1校	私立短期大学	1校
私立保育園	5園	私立幼稚園	5園	他認定こども園	32園		

ス 釧路港の港勢（令和５年）

入港船舶数	7, 1 1 8 隻
取扱貨物量	1, 3 4 4 万 t
総入港船舶総トン数	1, 5 9 6 万 t

セ 釧路空港乗降客数（令和５年） 7 2. 7 万人

ソ 観光客入り込み数（令和５年度） 4 1 8 万人

釧路地域	2 9 2 万人
阿寒地域	1 2 2 万人
音別地域	3 8 千人

タ ごみ収集量（令和５年度） 家庭ごみ年間収集量 2 7, 4 6 6 t
（可燃・不燃・粗大・その他）

チ 姉妹都市及び姉妹港等

- ・ 姉妹都市

{	鳥取市（鳥取県）
	湯沢市（秋田県）
	バーナビー市（カナダ）
	ホルムスク市（ロシア）
- ・ 姉妹港

{	スワード港（アメリカ）
	ニューオリンズ港（アメリカ）
- ・ 姉妹湿地

ハンター河口湿地（オーストラリア）
（釧路湿原、厚岸湖・別寒辺牛湿原、霧多布湿原）
- ・ 港街友好都市

ペトロパブロフスク・カムチャツキー市（ロシア）

- ・ 友好都市

{	出水市（鹿児島県）
	都留市（山梨県）
	那賀町（徳島県）
	松茂町（徳島県）
- ・ 観光交流都市

岡山市（岡山県）

ツ 市職員の条例定数と配置人員 (令和６年４月１日現在)

部 局 区 分	条例定数（人）	配置人員（人）
市長の事務部局（病院及び診療所を除く）	9 6 9	9 4 2
病院及び診療所の職員	8 9 0	8 9 0
上下水道部の職員	1 3 0	1 3 0
議会事務局の職員	1 2	9
選挙管理委員会の職員	5	4
監査事務局の職員（公平委員会の職員を併任する者を含む。）	6	6
農業委員会事務局の職員	4	3
消防本部及び署の職員	3 2 3	3 2 3
教育委員会事務局の職員	1 3 6	1 2 8
教育委員会所管の学校職員	6 6	5 9
計	2, 5 4 1	2, 4 9 4

4 令和6年度主要施策 [釧路市予算の概要より抜粋]

(※印の事業は、新規・拡充事業／予算額の() 書きは繰越明許費／単位：千円)

第1章 福祉・安全安心

節	事業名	予算額
1 子育て	・ 子育て世代包括支援センター事業 3,926 ・ 出産・子育て応援給付金支給事業 75,727 * 健康診査事業(母子) 75,323 ・ 先進不妊治療費助成事業 4,501 ・ 妊産婦安心出産支援事業 466 * 産後ケア事業 2,632 ・ 思春期ライフデザイン事業 606 ・ 法人立保育所等整備費補助金 306,113 ・ 屋外教育環境整備事業 24,475 ・ 子育て応援円卓会議運営事業 80 ・ 子育て環境充実事業 1,123 ・ 委託保育所事業 ・ 病児(病後児)保育事業 14,792 ・ 利用者支援事業 150 ・ 市立保育所等運営事業 * 市立保育所等運営事業 8,005 * 大楽毛児童センター施設整備事業 9,037 * ファミリー・サポート・センター事業 10,609 * 子どもの孤独・孤立対策事業 446 ・ 女性保護事業 263 ・ ひとり親家庭自立支援促進事業 30,407	
2 保健・医療	・ 小児救急医療支援事業補助金 8,193 * 高等看護学院施設管理事業 4,892 ・ 高等看護学院学生確保対策事業 88 ・ 病院事業会計(市立釧路総合病院) 23,567,095 ・ 阿寒湖畔歯科診療所運営事業 14,760 ・ 国民健康保険阿寒診療所事業特別会計 501,409 ・ 国民健康保険音別診療所事業特別会計 362,372 ・ CKD対策推進事業 47 ・ 健康ポイント事業 400 ・ がん検診推進事業 6,952 ・ 予防接種事業 334,053 ・ 生活習慣病予防推進事業 6,760	
3 地域福祉	・ 地域福祉推進事業 ・ ひきこもり支援推進事業 1,000 * 避難行動要支援者避難支援事業 2,750	
4 高齢者福祉	・ 高齢者外出促進バス事業 107,291 ・ 介護人材確保事業 18,584 * 老人入所措置費 561 ・ 介護保険特別会計(保険事業勘定) 17,775,240 ・ 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定) 107,329	
5 障がい者・児福祉	・ 障害福祉サービス事業 6,705,880 ・ 地域生活支援拠点整備事業 1,795	

	・ 基幹相談支援センター事業 ・ 虐待防止センター事業 ・ 成年後見センター事業 ・ 就労支援強化事業 ・ 障がい者工賃確保推進事業 ・ 障がい者アート特別啓発事業 ・ 手話等普及啓発促進事業 * バリアフリーマップ作成事業	27,361 6,116 10,650 866 3,000 1,827 355 319
6 社会保障	・ 国民健康保険特別会計 ・ 健康づくり等推進事業 * 特定健康診査及び特定保健指導事業 ・ 後期高齢者医療特別会計 ・ 北海道後期高齢者医療広域連合負担金 ・ 生活保護扶助事業 ・ 生活困窮者自立促進支援事業 ・ 生活保護法施行事務事業 ・ 生活保護法施行事務事業 ・ 自立支援プログラム推進事業	15,720,741 14,371 3,056,654 2,348,672 11,918,100 51,469 13,356 17,763
7 防災・消防	・ 災害対策 * 津波一時避難場所整備事業 ・ 大楽毛津波避難複合施設整備事業 * 防災行政無線更新事業 ・ 総合防災対策事業 * 住宅・建築物耐震改修等事業 ・ 警防活動 * 救急活動 * 消防訓練活動 * 団員活動 ・ 消防車両購入事業 ・ 消防救急デジタル無線整備事業 * 西消防署大楽毛支署・第12分団庁舎建設事業	12,018 117,371 215,904 27,731 131 2,450 20,070 9,667 4,838 6,629 173,598 252,894 99,792
8 交通安全・防犯	・ 街路灯維持管理費補助金等	40,760
9 消費生活	・ 消費者行政活性化事業	2,003

第2章 環境・教育・文化

節	事業名	予算額
1 環境保全・野生生物	* ecoライフ促進支援事業 ・ 世界自然遺産登録推進事業 * 国際湿地協力活動 * 自然環境保全推進事業	12,120 2,623 4,687 5,058
2 共生	* 男女平等参画推進事業 ・ アイス政策推進交付金事業	626 284,715
3 交流・平和	* 移住定住・長期滞在促進事業 * 地域づくり推進事業 * 姉妹都市等交流推進事業 ・ 国際交流推進事業 ・ 平和都市推進事業	5,171 33,200 1,216 1,352 1,932
4 生涯学習	・ 調査研究事業 ・ 動植物総合調査事業	335

	・ 自然観察等教育普及活動事業 1,377 ・ 博物館施設整備事業 47,120 * 博物館交流提携事業 1,592 ・ 図書館管理運営事業 10,237 ・ 生涯学習センター施設整備事業 26,378 ・ 市民文化会館施設整備事業 33,751 ・ こども遊学館施設整備事業 20,375 * 子ども読書活動推進事業 1,116 * 阿寒町公民館施設整備事業 2,530 * 音別町体験学習センター施設整備事業 8,349 * 丹頂鶴自然公園等管理運営事業 986 * 阿寒国際ツルセンター施設整備事業 59,609 * 動物園事業特別会計 625,921 * 台北市立動物園交流事業 500	
5 学校教育	・ 確かな学力向上推進事業 9,200 * 教職員管理事業 10,379 ・ 校務支援システム管理運営事業 27,321 ・ 特別支援教育推進事業 362 ・ 特別支援学級事業 18,974 ・ 読書定着支援事業 300 ・ スクールソーシャルワーカー活用事業 6,417 * 不登校対策事業 2,637 ・ いじめ非行防止対策事業 1,441 ・ 口腔健康管理事業 8,041 ・ 防災教育推進事業 68 ・ コミュニティ・スクール活用推進事業 1,800 ・ 地域人材育成推進事業 4,837 ・ 放課後子どもプラン事業 3,104 ・ 教育指導奨励事業 ・ 指導主事事業 168 ・ キャリア教育推進事業 92 ・ 釧路市がめざす学校のすがた基本計画推進事業 571 ・ 学校施設環境整備事業 3,173 ・ 学校施設整備事業 * 小学校施設整備事業 50,802 * 中学校施設整備事業 73,547 * 学校施設保安維持事業 6,480 * 大楽毛地区義務教育学校整備事業 44,094 * 音別地区義務教育学校整備事業 76,113 ・ 新給食センター整備事業 3,700,272 ・ 家庭教育支援事業 2,539 ・ 英語力向上推進事業 4,383	
6 文化・芸術	・ 文化財保護事業 ・ 文化財保護事業 50 * 天然記念物保護研究事業 1,252 * マリモ保護研究事業 11,895 ・ 市立美術館企画展開催費補助金 11,000 ・ 所蔵作品等巡回事業 247	
7 スポーツ	・ 釧路アイスアリーナ施設整備事業 15,917	

	・ 鳥取温水プール施設整備事業	7,876
	・ 柳町スピードスケート場施設整備事業	10,319
	・ スポーツ合宿誘致推進事業	3,525
	・ 全日本少年アイスホッケー大会	2,218

第3章 経済・産業

節	事業名	予算額
1 農業	・ 農業用水道管理事業 ・ 国営緊急農地再編整備事業 ・ 市営牧場整備事業 * 野菜振興対策事業 ・ 牛乳消費拡大事業 ・ 中山間地域等直接支払制度交付事業 ・ 多面的機能支払交付金 ・ 農村地域人材育成推進事業 * 農村地域情報通信環境整備事業	58,670 42,220 47,872 8,000 1,000 92,357 6,887 10,400 33,470
2 林業・木材産業	・ 豊かな森づくり推進事業 ・ 市有林収穫事業 * 林業振興事業 ・ 林道管理事業 * 山菜振興推進事業 * 地域材利用拡大・森林整備推進事業	13,533 70,493 86,149 38,526 4,120 42,274
3 水産業	・ ウニ資源増大対策事業 ・ ホッキ貝資源増大対策事業 ・ マツカワ資源増大対策事業 ・ ワカサギ養殖事業 ・ シシャモふ化事業 ・ 沖合資源増大実験事業 * 砂ツブ増殖事業 ・ コンプ漁場整備事業 ・ 雑海藻駆除事業 ・ ヒトデ駆除事業 ・ 漁業後継者就職支援事業 ・ 漁業被害支援事業 ・ コンプ漁業効率化推進事業 * 魚価安定対策事業 * 魚揚場事業特別会計 ・ 水産加工業活性化支援事業 ・ くしろプライド鰯魚(センギョ)事業 ・ 養殖調査研究事業 ・ ブルーカーボン推進事業 ・ くじらのまちづくり推進事業	3,600 1,500 831 1,688 3,000 2,400 500 22,027 9,000 180 133 500 3,239 9,625 1,254,862 354 500 8,849 3,000 1,774
4 鉱工業	・ 工業用水対策事業 ・ 工業用水道事業会計 * 地場工業技術振興支援対策事業 ・ 産炭地振興事業 ・ 炭鉱技術研修支援事業	5,700 146,660 1,608 32,835 1,274
5 観光	* 食の魅力づくり推進事業	15,897

	・ M I C E 産業強化推進事業 ・ 滞在体験観光促進事業 ・ 滞在周遊促進事業 ・ 冬季体験型観光強化推進事業 * まちなか観光周遊促進事業 * アドベンチャートラベル推進事業 ・ 統合型リゾート構想推進事業 * 道東道利用促進事業 ・ ひがし北海道空港連携誘致事業 ・ 水のカムイ観光圏協議会負担金 ・ 国内観光客誘致事業 * 海外観光客誘致事業 ・ 観光情報発信提供事業 * 観光施策推進事業 ・ 観光誘致広域連携事業 ・ 観光人材確保・育成事業 * 湿原展望台管理運営事業 * 阿寒地域活性化事業 * 音別町憩いの森管理運営事業 * 北前船寄港地フォーラム開催事業	1,284 28,155 930 9,045 50,966 35 1,986 1,500 5,275 2,564 2,831 4,895 49,474 3,549 17,600 3,249 11,286 5,848 4,000
6 商業・中小企業	* 空き店舗等活用促進事業 ・ 商工会・商店街等活性化支援事業 ・ 中心市街地活性化対策事業 ・ 公設地方卸売市場事業会計 ・ 中小企業振興資金貸付対策事業 ・ 中小企業・小規模事業者活性化推進事業 * 起業・事業承継推進事業 ・ スタートアップ人材創出事業 ・ ビジネスサポートセンター事業	3,803 2,300 4,715 781,349 2,362,624 143 1,432 25,646 51,482
7 産業支援・企業誘致	* 中小企業DX推進事業 ・ 新産業創造等推進事業 ・ 新産業創造等推進事業 ・ 釧路新産業創造研究会補助金 ・ 地場産品普及促進事業 ・ 地場産品普及促進事業 ・ 販路開拓支援事業 ・ 中小企業育成強化促進事業 ・ ふき紙普及促進事業 * テレワーク等推進事業 * 企業立地促進条例補助金	1,800 10,647 3,000 500 1,881 120 13,521 7,799 3,235
8 雇用・労働	・ 女性求職者就労促進事業 * 人材確保・定着促進事業 * 人材確保等優良事業促進事業 ・ U I J ターン推進事業	2,785 15,755 25,703 17,416

第4章 都市構造・都市基盤

節	事業名	予算額
1 持続可能なまちづくり	・ 都市計画施策推進事業	4,638

	・ 立地適正化計画推進事業 ・ 立地適正化計画推進補助金 * 釧路駅周辺整備推進事業 ・ 駐車場事業特別会計 ・ 公共交通活性化事業 * 旧日本銀行釧路支店活用促進事業	6,059 5,000 71,587 171,280 2,728 1,327
2 道路・河川	・ 市道整備事業 ・ 道路橋梁維持補修事業 ・ 冬期路面对策事業 ・ 低地帯浸水対策事業 * 道路整備要望推進事業	1,089,392 (84,000) 143,736 209,753 313,524 2,775
3 港湾・空港	・ 港湾施設維持点検業務 ・ 港湾施設整備事業 ・ 港湾施設改修事業 ・ 港湾計画推進事業 ・ 国直轄港湾工事負担金 ・ 港湾整備事業会計 ・ 港湾開発整備促進事業 ・ 空港拡張整備促進事業 * 釧路空港国際化推進事業	65,395 58,715 371,700 45,751 799,950 (226,800) 1,322,974 15,098 14,549 3,152
4 住宅	・ 維持管理事業 ・ 使用料収納事業 ・ 公営住宅等建設事業 * 空家等対策事業 * 住宅エコリフォーム補助金	91,328 4,157 1,599,207 (337,000) 227,720 6,662
5 水道・下水道	・ 水道事業会計 ・ 第3回拡張事業 ・ 配水管整備事業 ・ 浄水場施設整備事業 ・ 簡易水道整備事業 ・ メーター整備事業 ・ 水質検査機器整備事業 ・ 下水道事業会計 ・ 公共下水道事業 ・ 終末処理場の整備 ・ 終末処理場の維持補修 ・ ポンプ場の整備 ・ ポンプ場の維持補修 ・ 管渠整備 ・ 特定環境保全公共下水道	14,648,003 5,018,602 368,631 (1,616,417) 180,785 206,954 96,629 586,429 35,959 12,109,639 668,800 (168,200) 17,974 244,000 (274,000) 4,180 640,500 142,000 (280,800)

	・ 終末処理場の整備	458,000 (79,000)
	・ 管渠整備	10,400 (13,000)
	・ 合併処理浄化槽補助金	3,180
6 公園	・ 維持管理事業 ・ 公園維持管理事業 ・ 街路樹維持管理事業	49,533 2,000
	・ 都市公園整備事業 ・ 火葬場施設整備事業	132,865 57,172
7 ごみ処理	・ 釧路広域連合負担金 ・ ごみ減量化対策事業	553,741 129

第5章 市民協働・行財政運営

節	事業名	予算額
1 市民協働	* 釧路市情報発信プロジェクト事業 ・ 輝くまちづくり交付金 * 住民運動推進事業	9,367 3,050 1,058
2 行財政運営	・ 釧路市まちづくり基本構想推進事業 ・ まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業 * ふるさと納税推進事業 ・ 広告事業 * スマート自治体推進事業 * 庁舎維持管理費 * 自治体情報システム標準化事業 * 行政情報システム整備事業 * 工事関係契約業務 ・ 都市経営戦略プラン推進事業 ・ 行政評価推進事業 ・ 重要政策課題調査事業 ・ 個人番号カード交付等事業 * 旧春採支所解体事業 ・ 財産管理事業 ・ 市有施設補修・改修事業 ・ 公共施設等適正化事業 * コミュニティセンター施設整備事業 * 阿寒湖まりむ館施設整備 ・ 定住自立圏構想等推進事業 * 職員研修事業 ・ 人事給与等関係事業 ・ 人事給与事業 ・ 給料 ・ 各種手当	151 235 1,347,836 — 28,228 2,290 421,412 372,204 16,857 4,150 120 1,000 147,848 19,855 6,966 186,284 660 56,161 655 101 16,619 3,107 5,301,674 3,078,439

5 財政状況
(1) 総括表

(単位：千円)

会 計 名			令和 6 年度予算額
一 般 会 計			1 0 2, 0 0 0, 0 0 0
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険		1 5, 7 2 0, 7 4 1
	国民健康保険阿寒診療所事業		5 0 1, 4 0 9
	国民健康保険音別診療所事業		3 6 2, 3 7 2
	後 期 高 齢 者 医 療		3, 0 5 6, 6 5 4
	介護 保険	保 険 事 業 勘 定	1 7, 7 7 5, 2 4 0
		介護サービス事業勘定	1 0 7, 3 2 9
	魚 揚 場 事 業		1, 2 5 4, 8 6 2
	駐 車 場 事 業		1 7 1, 2 8 0
	動 物 園 事 業		6 2 5, 9 2 1
	小 計 （ 9 会 計 ）		3 9, 5 7 5, 8 0 8
企 業 会 計	病 院 事 業		2 3, 5 6 7, 0 9 5
	水 道 事 業		1 3, 0 3 1, 5 8 6
	工 業 用 水 道 事 業		1 4 6, 6 6 0
	下 水 道 事 業		1 1, 2 9 4, 6 3 9
	公設地方卸売市場事業		7 8 1, 3 4 9
	港 湾 整 備 事 業		1, 3 2 2, 9 7 4
	小 計 （ 6 会 計 ）		5 0, 1 4 4, 3 0 3
合 計			1 9 1, 7 2 0, 1 1 1

(2) 一般会計当初予算（歳入）

(単位：千円・%)

款	令和6年度予算額	構成比
市 税	20,431,792	20.0
地 方 譲 与 税	782,854	0.8
利 子 割 交 付 金	6,000	0.0
配 当 割 交 付 金	47,000	0.1
株式等譲渡所得割交付金	64,000	0.1
法 人 事 業 税 交 付 金	341,000	0.3
地 方 消 費 税 交 付 金	4,190,000	4.1
ゴルフ場利用税交付金	8,100	0.0
環 境 性 能 割 交 付 金	84,000	0.1
地 方 特 例 交 付 金	787,396	0.8
地 方 交 付 税	25,400,000	24.9
交通安全対策特別交付金	15,000	0.0
分 担 金 及 び 負 担 金	692,632	0.7
使 用 料 及 び 手 数 料	2,490,643	2.4
国 庫 支 出 金	21,036,367	20.6
道 支 出 金	6,158,590	6.0
財 産 収 入	317,716	0.3
寄 附 金	2,701,001	2.7
繰 入 金	3,805,147	3.7
繰 越 金	1	0.0
諸 収 入	3,389,526	3.3
市 債	9,251,235	9.1
合 計	102,000,000	100.0

(3) 一般会計当初予算（歳出）

(単位：千円・%)

款	令和6年度予算額	構成比
議 会 費	3 2 9, 6 4 2	0. 3
総 務 費	7, 4 0 5, 4 0 9	7. 3
民 生 費	3 4, 0 5 5, 4 5 5	3 3. 4
衛 生 費	3, 6 4 2, 1 0 3	3. 6
労 働 費	1 6 2, 3 5 6	0. 1
農 林 水 産 業 費	1, 2 9 3, 5 7 2	1. 3
商 工 費	3, 4 1 9, 3 4 4	3. 3
土 木 費	6, 3 8 7, 3 8 8	6. 3
港 湾 費	1, 5 9 7, 1 6 6	1. 6
消 防 費	1, 0 0 0, 2 6 5	1. 0
教 育 費	9, 0 5 1, 7 2 7	8. 9
災 害 復 旧 費	1 5, 0 0 0	0. 0
公 債 費	1 1, 7 5 4, 1 7 1	1 1. 5
諸 支 出 金	1 0, 8 2 8, 8 2 8	1 0. 6
職 員 費	1 0, 9 6 7, 5 7 4	1 0. 7
予 備 費	9 0, 0 0 0	0. 1
合 計	1 0 2, 0 0 0, 0 0 0	1 0 0. 0

(4) 一般会計当初予算歳入財源別内訳

(単位：千円・%)

款		令和6年度予算額	構成比
自主財源	市 税	20,431,792	20.0
	分担金及び負担金	692,632	0.7
	使用料及び手数料	2,490,643	2.4
	財産収入	317,716	0.3
	寄附金	2,701,001	2.7
	繰入金	3,805,147	3.7
	繰越金	1	0.0
	諸収入	3,389,526	3.3
	小 計	33,828,458	33.1
依存財源	地方譲与税	782,854	0.8
	利子割交付金	6,000	0.0
	配当割交付金	47,000	0.1
	株式等譲渡所得割交付金	64,000	0.1
	法人事業税交付金	341,000	0.3
	地方消費税交付金	4,190,000	4.1
	ゴルフ場利用税交付金	8,100	0.0
	環境性能割交付金	84,000	0.1
	地方特例交付金	787,396	0.8
	地方交付税	25,400,000	24.9
	交通安全対策特別交付金	15,000	0.0
	国庫支出金	21,036,367	20.6
	道 支出金	6,158,590	6.0
	市 債	9,251,235	9.1
	小 計	68,171,542	66.9
合 計		102,000,000	100.0

(5) 一般会計当初予算歳出性質別経費

(単位：千円・%)

区 分		令和6年度予算額	構 成 比
消費的経費	人 件 費	14,066,995	13.8
	物 件 費	13,314,402	13.1
	維 持 補 修 費	1,198,336	1.2
	扶 助 費	30,208,461	29.6
	補 助 費 等	7,879,681	7.7
	小 計	66,667,875	65.4
投資的経費	普 通 建 設 事 業 費	10,897,825	10.7
	災 害 復 旧 事 業 費	15,000	0.0
	失 業 対 策 事 業 費	—	—
	小 計	10,912,825	10.7
その他の	公 債 費	11,754,163	11.5
	積 立 金	445,975	0.4
	投 資 及 び 出 資 金	1,030,000	1.0
	貸 付 金	2,425,231	2.4
	繰 出 金	8,673,931	8.5
	予 備 費	90,000	0.1
	小 計	24,419,300	23.9
合 計		102,000,000	100.0

6 議 会

(1) 議 員

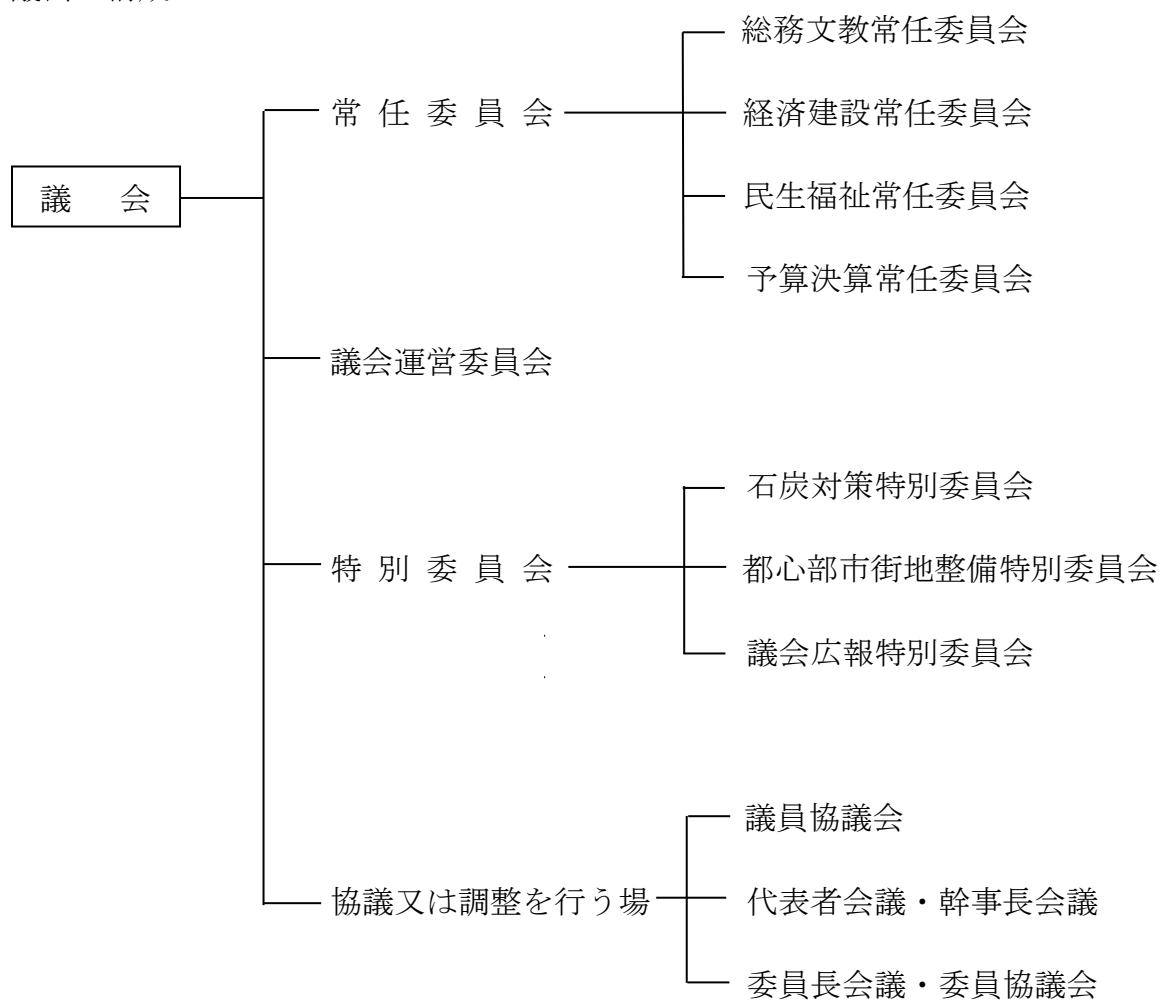
ア 定数 条例定数 28 人
現 員 数 24 人（令和 7 年 2 月 21 日現在）

イ 年齢構成

（令和 7 年 2 月 21 日現在）

年 齢	議 員 数	摘 要
30～39 歳	2 人	最年少 38 歳 最年長 71 歳 平均 55.46 歳
40～49 歳	5 人	
50～59 歳	7 人	
60 歳 以 上	10 人	

(2) 議会の構成



(3) 委員会
ア 構成

(令和7年2月28日現在)

常任委員会				特別委員会			議会運営 委員会
総務文教	経済建設	民生福祉	予算決算	石炭対策	都心部 市街地整備	議会広報	
8人	8人	8人	23人	6人	6人	5人	6人

イ 任期 2年（特別委員会を除く）

ウ 選任方法 議長が選任する（正副委員長は議長が会議に諮って選任する）。

エ 所管事項

○ 常任委員会

総務文教 ～ 総務部、総合政策部、財政部、教育委員会、会計室、選挙管理委員会、公平委員会及び監査委員の所管に属する事項並びに他の委員会の所管に属しない事項

経済建設 ～ 産業振興部、水産港湾空港部、住宅都市部、都市整備部、上下水道部及び農業委員会の所管に属する事項

民生福祉 ～ 市民環境部、福祉部、こども保健部、消防本部(署・団を含む)、病院及び診療所の所管に属する事項

予算決算 ～ 予算、決算に関する事項

※上記の各部には、行政センターの関係課を含む。

○ 特別委員会

石炭対策 ～ 石炭産業振興対策に関する件

都心部市街地整備 ～ 釧路駅周辺地区、北大通及び北大通隣接地区の都市機能充実と都市機能充実に資する民間事業の誘発促進に関する件

議会広報 ～ 議会活動の広報に関する件

(4) 会派別議員数及び議運委員数

(令和7年2月21日現在)

会派名等	所属議員数	議運委員数
自民市政クラブ	7人	2人
創志会	5人	1人
公明党議員団	4人	1人
日本共産党議員団	4人	1人
市民連合議員団	3人	1人
会派無所属	1人	0人
計	24人	6人

※会派は、2人以上の所属議員をもって構成される。

(5) 活動状況

ア 本会議（令和5年実績）

会議の名称		会 期		本会議日数	本会議の時間
第1回	2月定例会	2/24～3/17	22日間	8 日間	24 時間 53分
第2回	5月臨時会	5/11～5/12	2日間	2 日間	1 時間 00分
第3回	6月定例会	6/21～6/30	10日間	4 日間	16 時間 46分
第4回	9月定例会	9/6～9/25	20日間	5 日間	16 時間 50分
第5回	12月定例会	12/6～12/15	10日間	4 日間	17 時間 26分
計			64日間	23 日間	76 時間 55分

イ 本会議（令和4年実績）

会議の名称		会 期		本会議日数	本会議の時間
第1回	2月臨時会	2/1	1日間	1 日間	46 分
第2回	2月定例会	2/25～3/18	22日間	8 日間	25 時間 11分
第3回	6月定例会	6/15～6/24	10日間	4 日間	13 時間 17分
第4回	9月定例会	9/7～9/27	21日間	6 日間	14 時間 44分
第5回	12月定例会	12/7～12/16	10日間	4 日間	12 時間 55分
計			64日間	23 日間	66 時間 53分

(6) 議事の方法

ア 代表質問、質疑・一般質問

区 分	代 表 質 問	質 疑 ・ 一 般 質 問
実 施 会 議 会	・ 当初予算議会（2月定例会）	・ 各定例会（2・6・9・12月） ・ 質疑と一般質問は、同一日程
発 言 告 通 告	・ 議会の招集告示以後、代表質問 開始日前々日の正午まで ・ 当該日が市の休日の場合は、その 前日に繰り上げ	・ 議会の招集告示以後、質疑・一般質問開 始日前々日の正午まで ・ 当該日が市の休日の場合は、その前日に 繰り上げ
発 言 順 序	・ 多数会派順。会派所属議員数が 同一の場合、該当会派で抽選によ り決定。以降当初予算議会ごとに 順次輪番	・ 抽選で会派の発言順位を決定。以降定例 会ごとに順次輪番 ・ 同じ会派に所属する議員の発言順位は、 各会派において決定
発 言 時 間	・ 会派割当制。会派構成人数が6 人以上の会派は90分、5人以下 は70分（答弁を除く）	・ 1人30分（答弁を除く）
質 問 回 数	・ 1人3回まで	・ 一問一答方式：制限なし ・ 一括方式：1人3回まで

イ 議案付託

(ア) 予算及び決算（一般、特別、企業各会計の当初及び補正予算）
～ 予算決算常任委員会付託としている。

(イ) 条例 ～ 所管委員会付託としている。

(ウ) その他 ～ 所管委員会付託としている。

ウ 請願・陳情

(ア) 定例会招集日の正午までに受理したものは当該定例会に付議する。

(イ) 文書表を作成し、議員に配布する。

(ウ) 審査結果は、その都度提出者に通知する。

(エ) 郵送による陳情は、内容を問わず議長への要望として受けとめ、各会派に参考配布する。

(7) 予算関係

ア 報酬（平成 17 年 10 月 11 日適用）

議 長	6 0 0 , 0 0 0 円
副議長	5 4 0 , 0 0 0 円
議 員	4 9 0 , 0 0 0 円

イ 期末手当（令和 6 年度見込）

6 月	1 2 月	合 計
1 0 0 分の 1 7 0	1 0 0 分の 1 7 0	1 0 0 分の 3 4 0

ウ 旅 費（日当・宿泊料）

（単位：円）

地 域 区 分	議 長		副 議 長		議 員	
	日 当	宿泊料	日 当	宿泊料	日 当	宿泊料
道 内	3, 1 0 0	1 3, 4 0 0	3, 1 0 0	1 3, 4 0 0	3, 0 0 0	1 3, 0 0 0
道 外	3, 1 0 0	1 4, 6 0 0	3, 1 0 0	1 4, 6 0 0	3, 0 0 0	1 4, 2 0 0

- エ 費用弁償 ・ 会議、委員会の出席に要する路程が片道 2 km 以上の場合において、釧路市旅費条例の規定を準用した額を、交通費相当（車賃 1 km につき 37 円）として支給。（適用 平成 21 年 4 月 1 日）
- オ 政務活動費 ・ 年 1 回会派及び会派無所属議員に交付
 ・ 1 人月額 40,000 円（適用 平成 25 年 4 月 1 日）
 ・ 出張報告書、会計帳簿、領収書等の H P 掲載

（８）行政視察

視 察 単 位	視察地	金額（上限）	回数	視察目的
常 任 委 員 会	特に指定なし	140,000 円	4 年に 2 回	委員会で決定
会派または 会派無所属議員	特に指定なし	140,000 円	制限なし	会派または会派無 所属議員で決定

※ 議会運営委員会、特別委員会については実施しない。（但し、必要があればその都度検討する。）

（９）事務局刊行物

（令和 5 年度）

刊 行 物	会議録	市議会だより	市政のあらまし	議会メモ
内 容	本会議、委員会の記録	定例会（臨時会含む）の 内容	市政の概要	市議会手帳 付録
発行回数	年 4 回	年 5 回	年 1 回	年 1 回
発行部数	12 部／回	81,000 部／回	10 部	—
規 格	A 4 判横 2 段組 黒両面刷	タブロイド判 2・8・11 月発行 - 各 4 頁 5 月発行 - 8 頁 6 月号（臨時号） - 4 頁	A 4 判横組み	P D F データ
当初予算	9,205 千円 (印刷製本費及び検索システム 運用経費を含む)	5,369 千円	—	—
配付先等	議員（各会派）・その他 ・ホームページ掲載	市内全戸・その他 ・ホームページ掲載	議員・その他 ・ホームページ掲載	議員・事務局 (クラウド型 文書共有システムで共有)

（10）議会事務局

ア 現 員 9 人

イ 組 織

事務局長 — 議事課（8 人）

└ 事務局次長 - 総括係長（1 人） - 専門員（1 人） - 総務係（5 人）

令和 6 年 度
(2 0 2 4 年度)

釧路市の概要

令和 7 年 2 月 発行
編集・発行
釧路市議会事務局
釧路市黒金町 7 丁目 5 番地
電話 (0154) 31-4581